



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成25年8月9日

上場会社名 株式会社メガネトップ 上場取引所 東
 コード番号 7541 URL <http://www.meganetop.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 富澤 昌宏
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役企画本部長 (氏名) 蓬生 満 (TEL) 054(275)5008
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の業績（平成25年4月1日～平成25年6月30日）

(1) 経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	17,212	4.6	2,124	△5.0	2,184	△2.5	1,282	△1.3
25年3月期第1四半期	16,455	8.9	2,237	△11.5	2,240	△12.8	1,299	△11.4

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	28.41	—
25年3月期第1四半期	28.77	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	34,945	24,791	70.9
25年3月期	35,709	24,040	67.3

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 24,791百万円 25年3月期 24,040百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成25年8月6日付「定款の一部変更及び全部取得条項付普通株式の取得等に関する承認決議並びに全部取得条項付普通株式の取得に係る基準日設定に関するお知らせ」のとおり、当社は一連の手續を経て株式会社富澤の完全子会社及び上場廃止となる予定であるため、現時点で配当予想を行うことは困難であることから未定としております。

3. 平成26年3月期の業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

平成25年8月6日付「定款の一部変更及び全部取得条項付普通株式の取得等に関する承認決議並びに全部取得条項付普通株式の取得に係る基準日設定に関するお知らせ」のとおり、当社は一連の手續を経て株式会社富澤の完全子会社及び上場廃止となる予定であるため、業績予想の開示を見合わせておりません。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

26年3月期1Q	45,492,477株	25年3月期	45,492,477株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

26年3月期1Q	365,764株	25年3月期	308,494株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

26年3月期1Q	45,155,533株	25年3月期1Q	45,187,454株
----------	-------------	----------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・ この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(3) 追加情報	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、政府による金融緩和など経済政策への期待感から、円安・株高が進み、企業収益に改善が見られるなど国内景気は回復傾向にあります。個人消費は高額品を中心に回復しているものの、厳しい雇用情勢、所得環境から依然として慎重な購買姿勢が続いております。

また、眼鏡業界におきましては、企業間の価格競争による単価低下により、市場規模が縮小傾向にある一方で、消費者マインドの変化に伴い、デザイン性や機能性の高い商品を志向する動きが一段と強まってきており、それに対応した商品開発、店舗展開及び価格戦略の見直しが求められております。

このような状況のもと、当社は①人材教育②商品開発③広告戦略④店舗開発に重点的に取り組み、顧客の利便性・満足度の向上に努め、企業力強化を図ってまいりました。

商品面につきましては、機能性の高いPBフレーム「フリーフィット」、「ゼログラ」、「アイアスリート」などに加え、「ジーループ」の投入によりラインアップを充実させました。また高機能レンズとしてPCレンズ、30・40代のための目にやさしいレンズ「アイリラックス」、UV Wプロテクトレンズなどを提供し、顧客の幅広いニーズに対応しました。

広告面につきましては、「ジーループ」のTVCMにベッキーさんを起用し商品の認知度向上を図るとともに、超薄型の遠近両用レンズなど30種類のレンズから選んでも追加料金ゼロ円というコンセプトを訴求したCMに西田敏行さんを起用して「眼鏡市場」の認知度向上を図りました。

店舗展開につきましては、直営での新規出店は「眼鏡市場」は14店舗、「アルク」1店舗、FCでの新規出店は「眼鏡市場」6店舗、FCでの退店は「眼鏡市場」1店舗でした。

これらの結果、売上高17,212百万円（前年同四半期比4.6%増）となりましたが、利益面につきましては、売上総利益率が前年同四半期比0.5ポイント低下したことや人件費等が増加したことにより、営業利益2,124百万円（前年同四半期比5.0%減）、経常利益2,184百万円（前年同四半期比2.5%減）となり、四半期純利益1,282百万円（前年同四半期比1.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

①流動資産

流動資産の残高は14,312百万円（前事業年度末は15,048百万円）で、736百万円の減少となっております。現金及び預金の減少（1,666百万円）、商品及び製品の増加（825百万円）が主な要因であります。

②固定資産

固定資産の残高は20,633百万円（前事業年度末は20,660百万円）で、27百万円の減少となっております。

③流動負債

流動負債の残高は8,412百万円（前事業年度末は9,919百万円）で、1,506百万円の減少となっております。短期借入金の減少（1,240百万円）、未払法人税等の減少（1,117百万円）、買掛金の増加（322百万円）が主な要因であります。

④固定負債

固定負債の残高は1,741百万円（前事業年度末は1,750百万円）で、8百万円の減少となっております。

⑤純資産

純資産の残高は24,791百万円（前事業年度末は24,040百万円）で、751百万円の増加となっております。利益剰余金の増加（830百万円）が主な要因であります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成25年8月6日付「定款の一部変更及び全部取得条項付普通株式の取得等に関する承認決議並びに全部取得条項付普通株式の取得に係る基準日設定に関するお知らせ」のとおり、当社は一連の手続を経て株式会社富澤の完全子会社及び上場廃止となる予定であるため、業績予想の開示を見合わせております。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。
- (3) 追加情報
該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,596,067	4,929,113
受取手形及び売掛金	1,484,183	1,558,328
商品及び製品	4,583,429	5,408,856
仕掛品	159,058	164,132
原材料及び貯蔵品	78,038	93,252
その他	2,148,524	2,159,356
貸倒引当金	△368	△368
流動資産合計	15,048,933	14,312,671
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	6,889,856	6,994,244
その他（純額）	4,317,507	4,250,162
有形固定資産合計	11,207,363	11,244,407
無形固定資産		
	298,058	285,934
投資その他の資産		
敷金及び保証金	7,855,469	7,950,846
その他	1,301,807	1,154,395
貸倒引当金	△2,383	△2,383
投資その他の資産合計	9,154,893	9,102,857
固定資産合計	20,660,315	20,633,199
資産合計	35,709,249	34,945,870
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,620,995	1,943,348
短期借入金	1,240,000	—
1年内返済予定の長期借入金	20,000	20,000
未払法人税等	1,725,036	607,374
賞与引当金	1,107,429	633,005
役員賞与引当金	120,000	30,000
その他	4,085,701	5,179,057
流動負債合計	9,919,163	8,412,785
固定負債		
長期借入金	70,000	65,000
役員退職慰労引当金	20,289	17,149
その他	1,659,715	1,659,545
固定負債合計	1,750,004	1,741,694
負債合計	11,669,168	10,154,479

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成25年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,336,771	2,336,771
資本剰余金	2,667,521	2,667,521
利益剰余金	19,170,374	20,001,280
自己株式	△140,753	△220,928
株主資本合計	24,033,913	24,784,643
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	6,167	6,747
評価・換算差額等合計	6,167	6,747
純資産合計	24,040,080	24,791,390
負債純資産合計	35,709,249	34,945,870

(2) 四半期損益計算書
第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	16,455,849	17,212,333
売上原価	5,252,553	5,581,546
売上総利益	11,203,296	11,630,787
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	3,112,613	3,324,535
賞与引当金繰入額	587,924	625,872
役員賞与引当金繰入額	30,000	30,000
役員退職慰労引当金繰入額	717	614
その他	5,234,344	5,524,989
販売費及び一般管理費合計	8,965,599	9,506,010
営業利益	2,237,696	2,124,776
営業外収益		
受取利息	12,382	13,569
受取配当金	524	587
受取賃貸料	117,494	109,050
保険返戻金	—	46,200
その他	20,507	12,956
営業外収益合計	150,909	182,363
営業外費用		
支払利息	6,138	971
賃貸収入原価	71,062	68,197
シンジケートローン手数料	1,264	52,184
その他	69,548	880
営業外費用合計	148,014	122,233
経常利益	2,240,591	2,184,906
特別損失		
固定資産売却損	—	2,224
固定資産除却損	38,118	11,407
減損損失	—	5,556
特別損失合計	38,118	19,189
税引前四半期純利益	2,202,472	2,165,716
法人税、住民税及び事業税	481,871	570,061
法人税等調整額	420,678	312,909
法人税等合計	902,549	882,970
四半期純利益	1,299,923	1,282,746

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。